一般質問 要旨

市政の内容を聞く

★…一問一答方式

1 伊藤　大輔（民主・市民フォーラム）
①市民の命を守るための体制について
②障がい児の学校生活について
③防犯灯の整備について
④支え合いによる地域づくりについて

2 安東　太郎（たちかわ自民党・安進会）
①危険ドラッグ対策について
②柴崎中央公園の利用・管理について
③柴崎学習館跡地利用について
④ふるさと納税について

3 中町　聡（日本共産党）★
①第三小学校でのプール事故について
②商業振興策について
③道路の整備について
④公園の整備について
⑤羽衣町二丁目の都立養護学校跡地について

4 若木　早苗（日本共産党）★
①医療、介護の総合法について
②高齢者の認知症の対応について
③オスプレイの横田基地への飛来について

5 江口　元気（たちかわ自民党・安進会）
①南口のまちづくりに関して
②地域防災力の強化に関して

6 浅川　修一（日本共産党）★
①行財政問題について
②市民活動や地域活動をしている諸団体への支援について
③立川駅南口のまちづくりについて

7 永元　須摩子（日本共産党）
①保育行政について
②立川市の国民健康保険について
③子育て支援・学校教育支援について

8 福島　正美（公明党）★
①地域包括ケアシステムの構築について
②中心市街地活性化基本計画の策定について
③公衆無線LANの設置について

9 大石　ふみお（民主・市民フォーラム）
①羽衣町のまちづくりについて
②防災対策について
③空き家対策について
④危険ドラッグについて
⑤自転車対策について
⑥生涯学習施設について

10 太田　光久（民主・市民フォーラム）
①介護保険制度の充実について
②防災・減災対策の中で市職員の役割と態勢について
③公共施設のあり方、集約化及び第一学校給食共同調理場跡地の活用について
④競輪事業の推進について

11 上條　彰一（日本共産党）★
①日本国憲法について
②立川基地のヘリ騒音について
③小中学校のクーラー設置について
④ごみ問題について

12 松本　あきひろ（たちかわ自民党・安進会）
①立3・1・34号中央南北線南進計画について
②歴史民俗資料館・たまがわみらいパーク施設について
③残堀川の管理区分について
④下水道焼却灰について

13 高口　靖彦（公明党）★
①今後10年、そしてその先の地域社会の構築について
②電子行政・電子社会について

14 山本　みちよ（公明党）
①平和事業の取り組みについて
②市民サービスの向上について
③教育行政について

15 大沢　純一（公明党）
①市民アンケートについて
②砂川地域の雨水対策について
③救急・防災の取り組みについて
④くるりんバスのルート再編について
⑤学校教育施設のトイレ改修について

16 門倉　正子（公明党）
①安心安全のまちづくり
②子育て支援について
③健康・長寿のまちづくり

17 谷山　きょう子（立川・生活者ネットワーク）
①市民参加で進めるごみ減量、資源循環型のまちづくりについて
②くるりんバス見直しに合わせた公共交通等の取り組みについて

18 大沢　豊（緑たちかわ）★
①生活困窮者自立支援法への取り組みについて
②生活保護法「改正」と自立支援について
③空き家・空き室問題への取り組みについて
④認知症に対する取り組みについて

19 稲橋　ゆみ子（立川・生活者ネットワーク）★
①「夢育て・たちかわ子ども21プラン」に位置づけた「子ども・子育て支援新制度」における子育て・子育ち支援について
②市民参画の「空き家」活用を目指して
③地球温暖化防止に向けた緑化の取り組みについて

20 中山　ひと美（たちかわ自民党・安進会）
①まちづくりについて
②教育行政について

○議長、副議長及び監査委員は、その職務の性格上、一般質問を行っていません。

子どもや高齢者の見守りを

地域や各部署と連携していく

伊藤　大輔（民主・市民フォーラム）

問 昨今、人と人とのつながりが薄れていると言われる、現代の社会環境を顕著に表しているような、社会的弱者である子どもや高齢者が命を落とす事件が多く報道されています。本市における見守り体制の取り組み状況はどのようになっているのでしょうか。これ以上悲惨な事件や事故を起こさないためにも、各部署の、あらゆる施策の連携による、全組織的な取り組みが欠かせません。今後どのような取り組みを行っていくのかを伺います。

答 本市では、見守りホットラインや、地域見守りネットワーク事業を実施しています。所在不明の児童については、効率的で効果的な対応を図る必要があり、各部署の連携や情報共有の仕組みが大切です。高齢者については、ちょこっとボランティアなど、地域で高齢者を支える仕組みの構築や、迅速な安否確認のためにも、地域住民や地域包括支援センターなどの関係機関と連携し、引き続き地域の見守り力の向上を目指していきたい。

学校周辺での工事　事故防止対策を

事故防止の徹底を申し入れる

中町　聡（日本共産党）

問 7月8日、第三小学校のプール授業中に、隣の工事現場から飛んできた金属片が児童に当たり怪我をする事故がありました。この事故について教育委員の会議で報告・議論されたのでしょうか。議会にも報告がありませんでしたが、PTAや保護者にも、メールなどで伝えるべきです。今後このような事故が起きないよう、学校周辺の工事や、学校の大規模改修の際には、しっかりと連携・対策を取っていただきたい。

答 この事故について、教育委員会内で今後の対応策、状況の共有化を図りました。PTAと関係者には、学校を通じて今後丁寧にお知らせしていきたいと考えています。事故原因については、工事現場に張っていたネットの目が粗く、鉄筋の切断部が飛んでしまったとの報告を受けており、厳重に抗議するとともに早急な対応を求めました。今後、民間の工事が学校周辺で行われる際は、事業者に事故防止の徹底を申し入れていきます。

ふるさと納税に魅力ある特典を

制度構築に向け、検討を進めたい

安東　太郎（たちかわ自民党・安進会）

問 ふるさと納税について、他市のように特典をつけたり、目的を持った納税をお願いすることで、本市に対する関心が市内外から集まると考えます。本市に興味を持ち続けていただければ、今後のシティプロモーションやイメージアップに直結すると考えます。特典をつける場合は、立川観光協会や立川商工会議所と相談し、自分も欲しいと思えるメニューを選べるようにすると、選択肢が広がってよいのではないか。見解を伺います。

答 寄附額を増やすためには、十分な魅力を持った寄附の対象を用意し、情報発信することが大切です。寄附を行った方の意思がどのような形で政策に反映されたかを、明確に示す仕組みも必要だと考えています。ふるさと納税は、シティプロモーションの視点からも効果が期待できます。国体開催時に立川観光協会と「立川図鑑」という特産品を開発しましたが、ご意見を参考にしながら、本市の制度構築に向けて、検討を進めていきたい。

オスプレイの飛来　市長の見解は

情報提供に大変不満がある

若木　早苗（日本共産党）

問 本市は、横田基地周辺市町基地対策連絡会の幹事市として、オスプレイの飛来情報を受けた際は調整を行い、情報提供に努めるとともに、十分な説明責任を果たすことなく横田基地に飛来することがないよう国へ要請してきましたが、先日飛来した際も市への情報提供は直前でした。連絡会として遺憾との見解を示しましたが、市長自身の見解を。また、不安を感じている住民に、メールやSNSを活用して情報提供してはいかがでしょうか。

答 オスプレイに関して、例えばマスコミを招待してのオスプレイへの試乗について新聞で初めて知ることになるなど、情報提供は大変不備であり、不満を持っています。オスプレイの飛来情報については、北関東防衛局より提供され次第、早急にホームページに掲載して周知し、また報道機関への情報提供を行っています。速報性を重視して携帯メールやツイッターでの情報発信ができるかどうかは、今後研究していきたい。